

毎日を笑顔で暮らそう

# 集落支援員活動日誌

2022  
Vol. 26

【お問い合わせ先】  
観光定住課  
集落支援員

TEL : 6-1257  
FAX : 6-0683

## 会いに行く移動販売

平成26年に珍崎地区から試験的にスタートした移動販売はこの7年の間、開催地区の増加（現在は珍崎・三度・赤ノ江・波止の4地区）、冷凍・冷蔵専用車両の導入を経て、令和3年8月からは新たに購入した移動販売車両にて開催しています。



## 移動販売車の導入前と導入後（現在）



導入前



現在

「らい」「商品が少ない・見づらい」「昇り降りが大変」などお客様から多くのご意見がありました。そこで一つひとつご意見を吟味しJAと協力しながら、次のような改善を行いました。

- 一度に入る人数の制限
- 商品レイアウトの変更
- 棚の設置方法変更
- 空きスペースの有効活用
- 希望商品を聞き取り次回に陳列
- 握りやすい手すりの取付け

その結果、お客様にも喜ばれ不満も少なくなりました。ご意見が多いとい

うことはそれだけいろんなことができると前向きに捉え、この車両の最大の特徴であるフットワークの良さをもっと生かせるようになれば、さらにお客様から愛される移動販売に生まれ変わっていくと感じます。実際に三度地区で、お客様のご自宅が多いバス停前への開催場所の変更もスムーズに行うことができました。



▲ 手すりを付けたことで昇りやすくなりました。

また私たち集落支援員にとっても、この車両になったことで10回近くの商品の積み下ろしと陳列作業がなくなり体力・時間にも余裕が生まれ、お一人おひとりに「会いに行ける」と思えるようになりました。お客様もご近所さんとの会話や交流の機会が増えました。交流時間が増え距離感が近くなったことで要望もくみ取りやすくなり、以前から行っている見守り活動にも役立てることができます。

いろんな可能性を秘めている移動販売車両。今後は様々なシーン、例えばイベントや災害時での活躍もできるのではと期待しています。



▲ 車の後ろから入ります。両サイドは大迫力の国賀海岸の写真！



▲ たくさんの商品が並んでいます。冷蔵庫や冷凍庫も完備されています。



▲ お買い物の後は海を眺めながらゆったりした時間を過ごすのも楽しみ♪

地域おこし協力隊  
の日常便り

October / no.14

こんにちは。

●夏の暑さもだんだんと和らいできましたね。皆さんは夏を楽しみましたか。

私は船に乗って釣りに行ってきました。船が発射してからすぐに船酔いしました。「今から4時間も船の上なのにどうしよう・・・」と不安でしたが、魚が釣れ始めると楽しくて酔いが和らいだような気がしました。また釣りに行きたいです。

●あとは、外浜海水浴場に泳ぎに行きました。そこで砂浜にたくさん海洋プラスチックが落ちていて事に気が付きました。海洋プラスチックは色鮮やかで、私にはゴミに見えませんでした。海洋プラスチックを持ち帰り、洗浄し、好みの形に削り、レジンで固め、アクセサリーにしました。今後は風鈴、小物入れ、オブジェなどを制作しようと思っています。他にも、西ノ島にはたくさん見過ごしている資源があるはずなので、探してみようと思います。

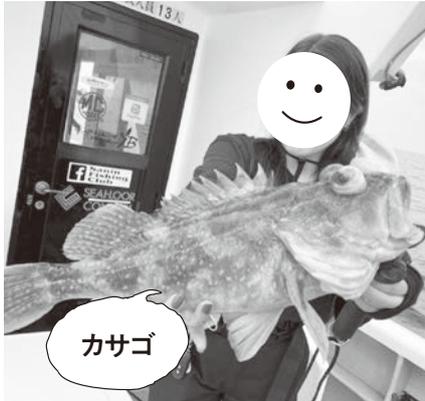
「海洋プラスチックとは、海洋を漂うプラスチックごみのこと。海の汚染の原因にも繋がっている。」

「地域おこし協力隊ワタリ」



砂浜に落ちている海洋プラスチック

※この写真は4月頃に撮りました。



カサゴ



アオハタ

POLICE 通信

浦郷警察署 6-0121

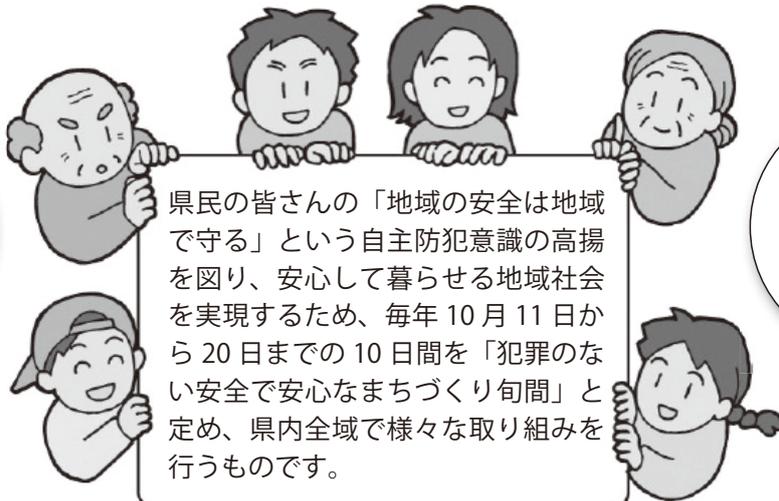
こんにちは！浦郷警察署です。

■ 今月は、**犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間**です。

ご家庭や地域で、各種犯罪被害防止対策を話し合い、安全安心なまちづくりを推進しましょう！

犯罪のない安全で安心な  
まちづくり旬間

10月11日(火)～10月20日(木)



県民の皆さんの「地域の安全は地域で守る」という自主防犯意識の高揚を図り、安心して暮らせる地域社会を実現するため、毎年10月11日から20日までの10日間を「犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間」と定め、県内全域で様々な取り組みを行うものです。

